

記入例

年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

提出日を記入してください。 〇〇年 〇〇月 〇〇日 瀬戸市長 殿	整理番号	捺印してください
〒000-0000	フリガナ セト タロウ	五号の様式 (附則第二 四関係)
住所 東京都〇〇区〇〇町 〇丁目〇〇番地 〇〇〇マンション〇〇〇号	氏名 瀬戸 太郎	
電話番号 000-0000-0000	個人番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	個人番号(マイナンバー)を記入してください
	性別 男 ・ 女	
	生年月日 明・大 〇〇 〇〇 〇〇 日 昭・平 年 月 日	

「個人番号」欄には、あなたの個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。

枠内の項目を全て記入してください。

個人番号(マイナンバー)を記入してください

あ 附金 要な事項を記載してください。

- (注1) この申請書は、申告特例対象年の翌年の1月10日までに提出してください。また、上記に記載した内容に変更があった場合も、同日までに申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に、除に関する事項を記載した確定申告書又は

寄附をした年月日と金額を記入してください

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
〇〇年 〇〇月 〇〇日	20,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、① ①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックしてください。

①地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見

①と②のどちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です

その年のふるさと納税による寄附先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをしてください。(寄附回数ではなく、寄附先の自治体数)

②地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------------	-------------------------------------

住所と氏名を記入してください。後日、申告特例書受付書として送付します。

に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例と申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の

切り取らないでください。

年寄附分市町村民税道府県民税寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	東京都〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番地 〇〇〇マンション〇〇〇号	受付日付印
氏名	瀬戸 太郎 殿	

記入事項をよくお確かめの上、必要書類を添付し、瀬戸市役所へお送りください。